

# YELL

vol.12

## 特集 青い窓 ～後編～

昭和33年(1958年)、近代化に伴い子どもたちの思い出の場所、自然な姿が失われていく郡山の地で、子どもたちが夢を描いたり豊かな子ども時代を過ごせるようにと誕生した「青い窓」。同年5月、老舗和菓子店「柏屋」の一角に青い窓初代館長の佐藤浩さんをはじめ幼なじみ3人によって子どもの



詩を飾るウィンドーディスプレイが展示されました。

それから58年、今もなお子どもたちの素直な心が描かれた多くの詩が寄せられ、地域へ全国へと届けている青い窓ですが、後編では東日本大震災での被災、それを経て新たな活動が生まれたエピソードをご紹介します。

### ■地域になくはない存在

2011年3月11日、東日本大震災の影響により柏屋が被災。会社を残していかなければならない中、青い窓は続けていくべきだろうか。福島県内の学校の休校、避難による子どもたちの減少で、子どもたちの詩も集まらないのではないかと、そもそもこんな時に詩など読まないのでは…青い窓の存続が危ぶまれる出来事となりました。

しかし震災後すぐの3、4月号の郵送を前に、福島の子供の先生から「詩集を送ってほしい」との声があり、「必要としてくれている人々がいる。規模は小さくなるかもしれないがとにかく続けていこう」と柏屋も青い窓も一丸となって復興へと歩んでこられました。

そして、震災から1年後の2012年。児童詩集「こどもの夢の青い窓」の作品を英語に翻訳し、

世界へ広める「Voice from fukushima」という活動がSky Light Projectの皆さんによって始められました。

柏屋の社長がある人の結婚式で青い窓の子どもたちの詩を紹介しながらお祝いのスピーチをしたところ、出席されていたアメリカ人をご主人に持つ女性がとても感銘を受けたことがきっかけとなり、プロジェクトが立ち上がりました。福島の元気な子どもたちの夢や希望、ご支援を頂いたすべての方へ「ありがとう」の気持ちを伝えたい想い、翻訳をすることで日本の習慣や文化を知ってもらい、子どもたちの詩を通じてお互いの国を理解するための架け橋となるようにと願いが込められています。

作品に添えられたイラストや詩の英訳は、すべてボランティアの方によってつくられ児童詩集にも定期的に掲載されています。

震災を乗り越え、ふくしまから子どもたちの声を世界へ伝えよう、をコンセプトに世界へと繋がっていきました。

震災当時心配された事務局の運営も、今では震災前と変わらず活動されているだけでなく、世界にも羽ばたき子どもたちとともに成長・進化されている青い窓。



題名「こたつ」

子どもたちが作った詩にSky Light Projectの皆さんによって添えられたイラストと英訳の作品が青い窓に展示されています。

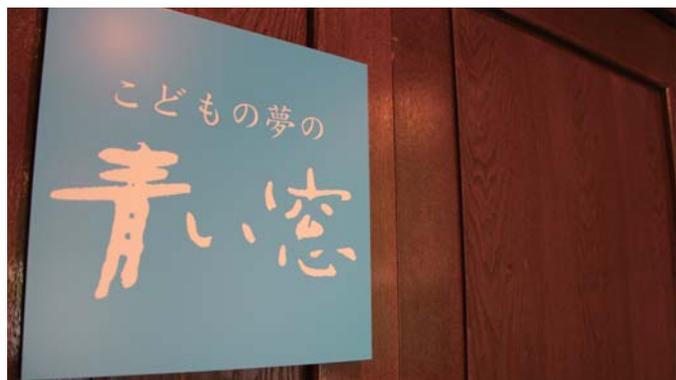
それは、柏屋のポケットが社会みんなのものであるように、働く社員皆が相手の立場になり、相手の喜びを自分の喜びとして考え、地域に、大人や子どもたちの心に親身に寄り添っているから。

福島に住む人たちにとって身近で当たり前の存在であり、地域にはなくてはならない大切な会社なのです。

「お客様や子どもたちと想いや心を分かち合い、その気持ちに寄り添うことで、和んだりほっとしていただけることにつながっている。青い窓を通じて、一人でも多くの子どもに詩をかく楽しさを知ってほしい。そしてこれからも子どもたちのつぶやきに耳を傾け大切にしていきたい。」と陽子さん。

発起人の仲間たち4人の願いを受け継ぎ、青い窓はこれからも子どもたちの夢を描く場所であり続けていきます。

子どもの心に寄り添い、何気ない子どものつぶやきや会話に耳を傾けてみたり、子どもの本質を見つめ詩を読んでみてはいかがでしょうか。心がほっとする詩、クスッと笑ってしまうようなかわいらしい詩。夢と希望が詰まった青い窓では、素直な気持ち、豊かな心に出会い感じられることでしょう。



#### <青い窓の会事務局>

〒963-8024 福島県郡山市朝日 1-13-5 開成柏屋内

TEL : 024-925-6451 FAX : 024-933-1837

E-mail info@aoimado.jp

HP : <http://www.aoimado.jp>

#### ラジオ番組放送

- 放送局 ラジオ福島
- お話 青い窓の会 橋本陽子さん  
ラジオ福島 菅原美智子アナウンサー
- 放送時間 月曜日～金曜日  
午前10時15分～10時20分

※青い窓に寄せられたこどもの作品の朗読、解説をお届けしています。

#### 電子書籍

「ぼくらのことは」

6人のママタレントが無償で参加した朗読付詩集アプリ。

「ふくしまの子ども達に夢を、未来を」。  
(iPhone/iPad/Android搭載)



#### 掲載書籍

「日本でいちばん大切にしたい会社」

著書 坂本光司

あさ出版



取材協力:青い窓の会事務局 代表 橋本陽子様

#### 半田 真仁 (はんだ しんじ)

#### 「採用と教育研究所」所長

企業、自治体等の採用と教育を手がける。福島の企業を中心に、いい会社を目的に「仁財育成」のサポーターとして定評がある。

笑いが溢れ楽しく役立つ講演は経営者から学生まで幅広く人気で全国を駆け回る。



YELL 12号 発行/採用と教育研究所

〒960-8055

福島県福島市野田町6-7-8 B103

TEL 024-529-5153 FAX 024-529-5794

E-mail:info@saiyoutokyoku.com

<http://www.saiyoutokyoku.com>